

事業活動温暖化対策計画に関する事項

 新規 変更

| | | | | | |
|--------------------------------|---|---|---------------------------------|---|------------------|
| 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) | 熊本県熊本市中央区手取本町4番1号 | | | | |
| 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) | 株式会社 大劇 代表取締役 山口 恭廣 | | | | |
| 事業概要 | 娯楽業(パチンコホール) | | | | |
| 該当する事業者要件 | 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第 <input checked="" type="checkbox"/> 5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者) | | 前年度の原油換算エネルギー使用量 | 3,572.0 | kl |
| | <input type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第 5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者) | | 県内登録の自動車数 | | 台 |
| | <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者 | | | | |
| 計画期間 | 令和元年度～令和5年度 | | | | |
| 温室効果ガスの排出の抑制を図るために基本方針 | エネルギー管理規定に基づき継続的に温暖化対策を推進し、令和5年度のt-CO ₂ 排出量を平成30年度比で3.2%削減する。 | | | | |
| 温室効果ガスの排出の抑制を図るために推進体制 | 省エネ推進委員会を中心に各部・各店舗責任者と連絡を密にとり、推進を図る。 | 環境マネジメントシステム名称 | 適用範囲 | 取得年月日 | |
| 温室効果ガスの排出の抑制を図るため実施しようとする措置の内容 | 各部・各店舗の空調機は管理標準に基づき運転管理を行う。 店舗内外照明の省エネ化、もしくはLEDへの取替えを行う(未実施ヶ所について)。 各種機器取替え時はトップランナー制度対象機器の導入を推進する。 | | | | |
| 温室効果ガスの排出の状況及び抑制の量に係る目標 | 温室効果ガス算定期間 | 基準年度の実績(A) (H30)年度 | 前年度の実績 ()年度 | 目標年度(B) (R5)年度 | 増減率 ((B-A)/A) |
| | | 6,198 t-CO ₂ | t-CO ₂ | 6,000 t-CO ₂ | △ 3.2 % |
| | 原単位 温室効果ガス算定期間 | 基準年度の実績(C) | 前年度の実績 | 目標年度(D) | 増減率 ((D-C)/C) |
| | | 原単位 11.716 当たり t-CO ₂ | 原単位 当たり t-CO ₂ | 原単位 11.345 当たり t-CO ₂ | △ 3.2 % |
| 特記事項 | 原単位の考え方 客室面積×営業時間(年間) | | | | |

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」は、提出する日の属する年度以降5か年度以内の期間を設定してください。
- 3 「基準年度」とは、原則、計画期間の前年度としますが、事業者が定める地球温暖化対策に係る計画において別に定める基準年度がある場合は当該年度を基準年度とすることができます。この場合、計画期間の前年度の実績を「前年度の実績」欄に記入してください。
- 「目標年度」とは、計画期間の最終年度をいいます。
- 4 温室効果ガス算定期間の対象とする温室効果ガスは、エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素とします。
- 5 原単位による目標を設定する場合は、「原単位温室効果ガス算定期間」欄を記入してください。
「原単位の考え方」欄には、温室効果ガス排出量の抑制に係る取組等が適正に反映されると考えられる指標(生産数量、延べ床面積等)や設定に係る考え方等を記入してください。
- 6 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。